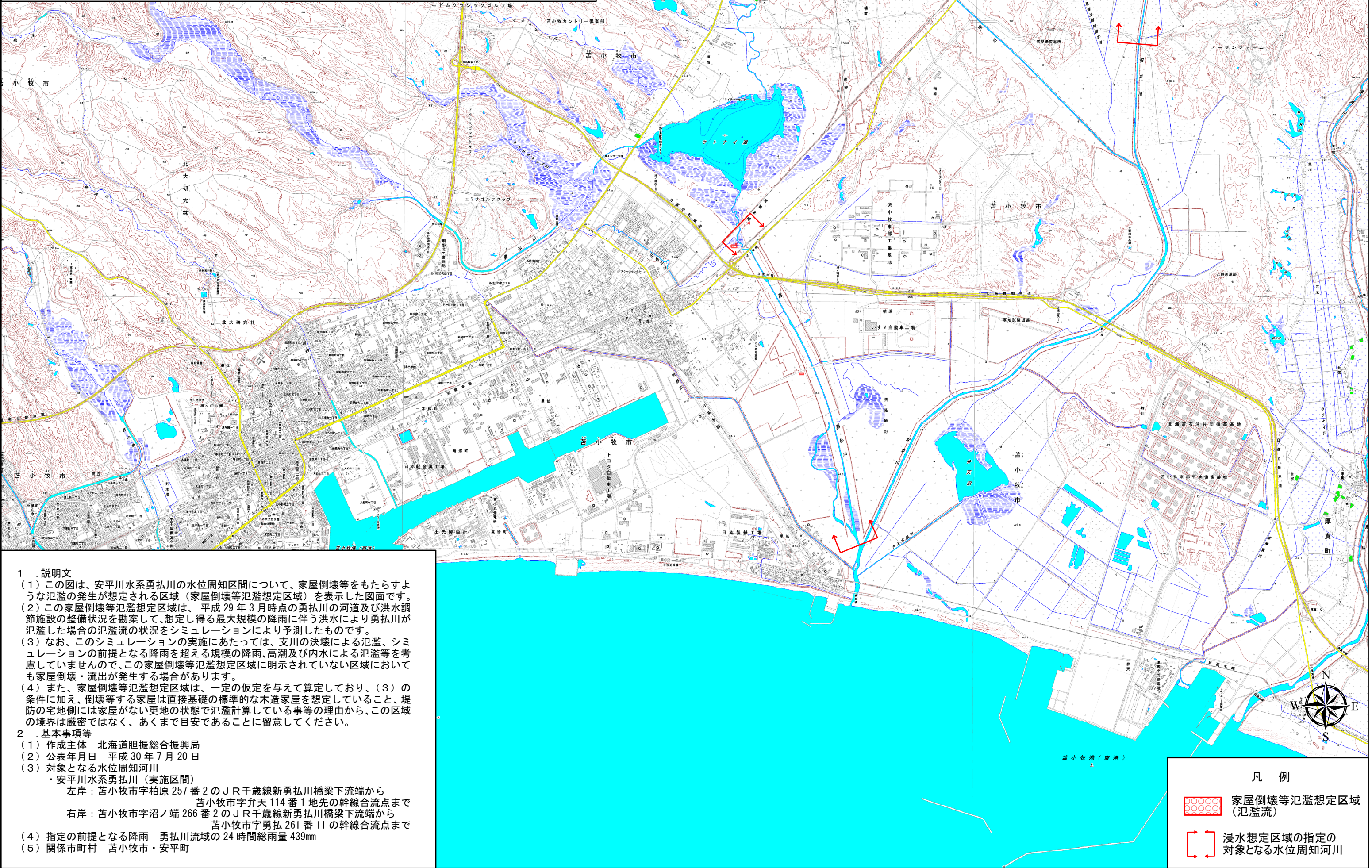


安平川水系安平川 安平川水系勇払川  
家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)(苫小牧市・安平町)1/2



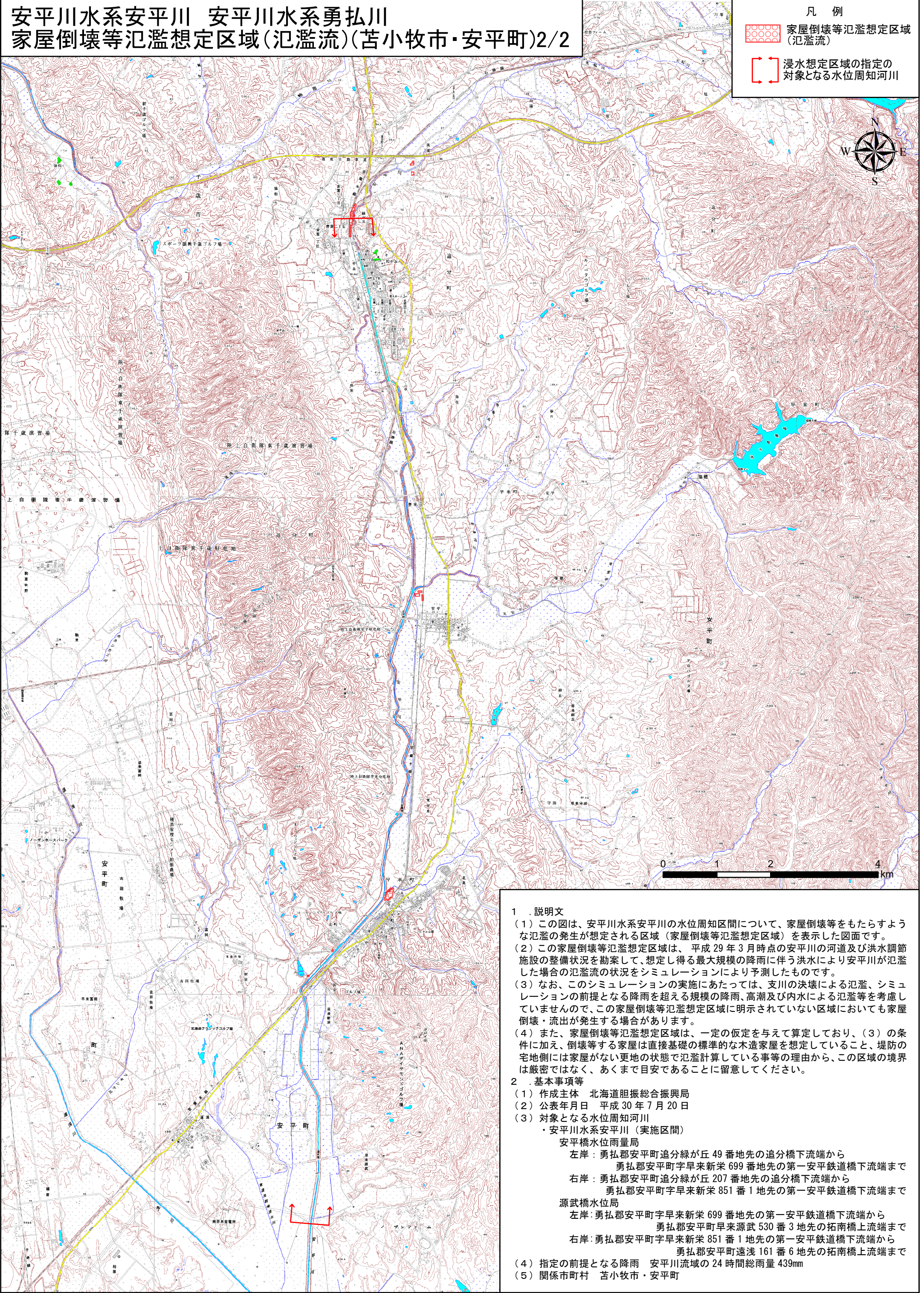
- 1 説明文
- (1) この図は、安平川水系勇払川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
- (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、平成 29 年 3 月時点の勇払川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により勇払川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に明示されていない区域においても家屋倒壊・流出が発生する場合があります。
- (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3) の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算している事等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることを留意してください。
- 2 基本事項等
- (1) 作成主体 北海道胆振総合振興局
- (2) 公表年月日 平成 30 年 7 月 20 日
- (3) 対象となる水位周知河川
- ・安平川水系勇払川（実施区間）
- 左岸：苫小牧市字柏原 257 番 2 の J R 千歳線新勇払川橋梁下流端から  
苫小牧市字弁天 114 番 1 地先の幹線合流点まで
- 右岸：苫小牧市字沼ノ端 266 番 2 の J R 千歳線新勇払川橋梁下流端から  
苫小牧市字勇払 261 番 11 の幹線合流点まで
- (4) 指定の前提となる降雨 勇払川流域の 24 時間総雨量 439mm
- (5) 関係市町村 苫小牧市・安平町

凡 例

 家屋倒壊等氾濫想定区域  
(氾濫流)

 浸水想定区域の指定の  
対象となる水位周知河川

安平川水系安平川 安平川水系勇払川  
家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)(苫小牧市・安平町)2/2



1 ．説明文

- (1) この図は、安平川水系安平川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
- (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、平成 29 年 3 月時点の安平川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により安平川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に明示されていない区域においても家屋倒壊・流出が発生する場合があります。
- (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3) の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算している事等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意してください。

2 ．基本事項等

- (1) 作成主体 北海道胆振総合振興局
- (2) 公表年月日 平成 30 年 7 月 20 日
- (3) 対象となる水位周知河川
- ・安平川水系安平川（実施区間）
  - 安平橋水位雨量局
  - 左岸：勇払郡安平町追分緑が丘 49 番地先の追分橋下流端から  
勇払郡安平町字早来新栄 699 番地先の第一安平鉄道橋下流端まで
  - 右岸：勇払郡安平町追分緑が丘 207 番地先の追分橋下流端から  
勇払郡安平町字早来新栄 851 番 1 地先の第一安平鉄道橋下流端まで
  - 源武橋水位局
  - 左岸：勇払郡安平町字早来新栄 699 番地先の第一安平鉄道橋下流端から  
勇払郡安平町早来源武 530 番 3 地先の拓南橋上流端まで
  - 右岸：勇払郡安平町字早来新栄 851 番 1 地先の第一安平鉄道橋下流端から  
勇払郡安平町遠浅 161 番 6 地先の拓南橋上流端まで
- (4) 指定の前提となる降雨 安平川流域の 24 時間総雨量 439mm
- (5) 関係市町村 苫小牧市・安平町